

医療従事者の負担の軽減及び処遇の改善に関する取り組み事項

当院は医療従事者の負担軽減及び処遇改善のため、下記の項目について取り組んでおります。

～医師～

- ① 多職種との業務分担
 - ・精神保健福祉士による入退院届等の作成支援、関係機関対応等
- ② 代行業務による医師事務作業軽減
 - ・医師事務作業補助者を配置し、各種診断書の作成支援
 - ・電子カルテによる作業効率向上
- ③ 勤務時間の短縮（医師の働き方改革）
 - ・宿日直許可を取得し、宿日直業務整備、情報共有
 - ・医師の年次取得日数の増加

～看護職員～

- ① 多職種との業務分担
 - ・看護職員と看護補助者との業務内容と業務範囲の見直し
 - ・看護補助者の夜間配置、みなしを除いた看護補助者割合 5 割以上
 - ・精神保健福祉士の病棟配置
 - ・外来クラークの配置
- ② 勤務時間の短縮
 - ・遅出、夜勤専従等多様な勤務形態の導入
- ③ 業務量の調整
 - ・時間外労働が発生しないような業務量の調整
- ④ 妊娠・子育て中・介護中の看護職員に対する配慮
 - ・院内保育所 ・夜勤の減免制度 ・休日勤務の制限制度
 - ・半日、時間単位休暇制度
- ⑤ 夜勤負担の軽減
 - ・月の夜勤回数の上限設定

以 上

未来の風せいわ病院